



時刻表の作成に取り組み住民ら

山野地区には加越能バスと市営バス「なびバス」の
山野地区には加越能バス
意見を出し合った。
川の4グループに分かれ、
野、福光・城端、砺波・庄
住民14人が参加。井波、福
いる。71ヶ所には
刻表の作成が盛り込まれて
計画」には、目的地別の時
た「市地域公共交通網形成
市が2018年に策定し
使い勝手を良くする狙い。
たない高齢者の路線バスの
センターで開いた。車を持
71ヶ所を山野交流
目的地別の時刻表を作る
砺波市のスーパーや病院な
民が普段利用する砺波、南
会(大浦英征会長)は、住
山野地域つくり協議
南砺市井波地域の
南砺

目的地別時刻表 作成へ 山野地域 バス利便性向上図る づくり協議

地域ガイド



滑川市は2017年4月
に県内初の手話言語条例を
制定し、手話を広める取り
組みを推進している。聴覚
障害者からは「この店員
が手話でおいしそうに
るようになった」などの声
が寄せられているという。
聴覚障害がある市福祉介
護課の嶋川優也さんは「シ
ートを通じ、手話をするに
知ってもらいたい」と話し
だ。シートは市ホームページ
からダウンロードでき
る。避難所用は10月に配布
を予定している。

よく使う言葉を手話でイラストを交
えて掲載したシートを手にする機
会

路線がある。福野グー
ズでは、南砺市寺家新屋敷
のシヨビエセンター、
ア・ミューへ行くためにど
の路線を使うのが効率的か
などを話した。
富山大都市デザイン学部
の中川大、本田豊岡教授が
山野地域つくり協議
会(大浦英征会長)は、住
民が普段利用する砺波、南
砺波市のスーパーや病院な
目的地別の時刻表を作る
71ヶ所を山野交流
センターで開いた。車を持
たない高齢者の路線バスの
使い勝手を良くする狙い。
市が2018年に策定し
た「市地域公共交通網形成
計画」には、目的地別の時
刻表の作成が盛り込まれて
いる。71ヶ所には
住民14人が参加。井波、福
野、福光・城端、砺波・庄
川の4グループに分かれ、
意見を出し合った。
山野地区には加越能バス
と市営バス「なびバス」の



射水

新設型
大防止に
らおこと射水

の放生津ハ

地アイランド

ZiP(アイム

は14日、市に

目録を手渡す大伴

人目)やM2-1

市に10万

放生津

市に10万

市に10万

市に10万